

# ワークショップニュース

お問い合わせ

新潟市 計画調整課

TEL.025-228-1000 (代表)

FAX.025-223-1557

e-mail/kikaku@city.niigata.lg.jp

会場／新津地域保健センター

〈開催日〉

第1回／11月12日 (土) 9:30～12:00

第2回／11月22日 (火) 19:00～21:00

第3回／12月 3日 (土) 9:30～12:00

## 開催概要

新潟市では、現在新しい新潟市の方向性を示す「総合計画」の策定を進めています。

(対象期間:H19～26年度)

この計画について、市民の皆様からご意見をいただくため、市内5会場において、ワークショップを開催し、「新しい新潟市」の将来像について、ご検討をいただきました。

今回参加者の皆様からいただいたご意見をふまえながら、H19年度4月スタートへ向けて、策定作業を進めてまいります。



## 第1回 11月12日 (土) 【新潟の将来像】

※主なご意見をまとめたものです。  
ピンク 新潟の良いところ、伸ばしたいところ、ウリ等  
ブルー 新潟の悪いところ、改善すべきところ等

### ①グループ 『まちとまちを結ぶネットワーク ～人にやさしいまちづくり～』

#### 中心市街地

##### 活性化

人口減少に入っているという立場からのまちづくり。

中高年の雇用問題に対するきめ細かな対応の必要性。

合併市町村のコンパクトシティ化

##### 公共交通について

公共交通が不便、自動車中心の移動手段。

舟運交通を作りたい。小阿賀野川まで水上交通を。

まちを結ぶ交通ネットワーク。電車+バス等 P&R、LRT

#### 農業

農業後継者が少ない。

アグリビジネス特区が必要である。

豊かな田園、米・果樹・野菜・花など

##### ハード&ソフト

豊かな原風景をできるだけ残してほしい。

都市規模が大きくなったことで、ノウハウを持つ職員が多くなった。

政令市効果で、教育面での充実を図ってほしい。



## 検討の流れ

第1回 政令市新潟の将来像について、意見を出し合いました。

第2回 ※都市像ごとに分かれ、より具体的な内容について検討しました。

※都市像  
◎協働と自立のまちづくり  
◎都市と自然が調和するまちづくり

第3回 前回は引き続き、検討を行い、最後に提言としてまとめました。



※その他のご意見についても、今後市のホームページ等でご紹介していきます。  
URL : <http://www.city.niigata.niigata.jp/>

### ②グループ 『住みたい街！住んでよかった街！行ってみよう！新潟』

#### 景観

田園型政令市にマッチした稲穂とさきの景観がある。

その場限りの街づくりにより、景観がマッチしていない。

#### 都市機能

旧新潟市域には、都市機能が集約している。

中途半端な施設を、各地域が望んでいる気がする。

#### 交通

高速道路をはじめ、幹線道路の整備は進んでいる。

交通弱者の移動手段の不足。

パークアンドライド方式による渋滞解消のための駐車場設備が少ない。

#### 食

農産物の生産者が身近であり、それが安心・安全につながる。

地産地消により、食の安全を！